

経営、起業 思い語る

ジンス田中CEO講演

前 橋



事業展開を振り返る
田中さん

起業家の輩出や県内企業の技術革新を促進する「群馬イノベーションスクール（GIS）」（田中仁財団主宰）の講演会が6日、前橋市の昌賢学園まえばしホールで開かれた。眼鏡チェーン「JINS」を展開するジンスホールディングス（HD、同市）の最高経営責任者（CEO）の田中仁さんが登壇。これまでの事

業展開を振り返りながら、企業経営に対する思いを語った。

田中さんは福岡市で1号店を開店する際、他社より安価に眼鏡を販売するためにレンズなどの卸売業者を探して奔走したエピソードを紹介。オープンして間もなく、近隣に競合店の出店が加速して売り上げ低迷に直面したという。

生まれ育った前橋市を皮切りに、地方都市での店舗展開も順調に進んで上場を果たしたが、その後の上場廃止の危機にひんした。その際に自社の事業価値を徹底して見つめ直したとし、「正面から挑戦しよう」と決めた」と振り返った。起業を目指す人たちに向けて、「『なせば成る』。このことを忘れないでほしい」とエールを送った。

同スクールの卒業生でつくる「GISアドバンス」と上毛新聞社GIA事務局が共催した。

（村山拓末）